

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

to Rotary club presidents and secretaries



国際ロータリー第2840地区 2004-2005年度

山崎ガバナー事務所

〒370-0849 群馬県高崎市八島町32長谷川ホテル1F TEL 027-324-2840 FAX 027-324-2841

URL <http://www.rid2840.jp> E-mail [yamazaki@rid2840.jp](mailto:yamazaki@rid2840.jp)



## ガバナー月信 Vol. 9

### CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
2005学年度米山奨学生選考会報告	3
社会奉仕セミナー報告	4
国際奉仕セミナー報告	5
国際ロータリー	
100周年記念例会報告	6~16
地区補助金審査会議結果報告	17
公告 2006-2007年度	
ロータリー財団国際親善奨学生申請の募集	18~19
公告 2006-2008年度	
ロータリー世界平和奨学生の募集	20~21
ハイライトよねやま	22
文庫通信	23
新入会員	24
出席報告・今月の予定	25





国際ロータリー第 2840 地区  
2004-05 年度 ガバナー 山崎 學

## 今、われわれは何をなすべきか

ロータリークラブ創立 100 周年記念日が終わり、実質 101 年目の年度に入りました。ロータリーは 100 年の間にその時々にあった奉仕活動を地域社会に提案し、今日の隆盛を見たわけであります。しかし、その一方で拙速な会員増強に走った結果、急速な会員減少といったトラブルに直面しています。

かなり前から、「ロータリアンの数と質」の問題は討議されてきましたが、一長一短で結論がでないまま今日に至っています。日本のロータリークラブにおいても創立 50 周年を迎えるクラブが増えてくるにつれ、会員の高齢化が大きな問題になり、若い会員と高齢会員との意見のギャップもクラブの運営をする上で大きな障害になりつつあります。つまりロータリー活動における金銭奉仕と労働奉仕の配分の問題です。わたしは公式訪問で各クラブに金銭奉仕 50%、労働奉仕 50%の配分にしてほしいとお願いしました。今までは地域においてロータリークラブは金銭奉仕団体としての認知であったと思います。しかし、体を使った奉仕活動の部分を広げなければロータリーの魅力は失われてしまうと思いますし、せっかく入会してくれた若い会員の退会につながる大きな要素になると思います。

2005 年スイスで行われた世界経済フォーラムのダボス会議で毎月 15 万人の子供がマラリアで命を落としているという報告がされ、マイクロソフト社のビル・ゲイツをはじめとする著名な経済人が対策を協議したのですが、いつまでたっても結論が出ませんでした。そのとき、出席していた米女優のシャロン・ストーンが急に立ち上がり自ら 1 万ドルの寄付を宣言したのをきっかけに、出席者 30 人からその場で 100 万ドルが集まり、彼女のこの行動によって防虫効果を織り込んだ蚊帳(1 組 50 ドル)12 コンテナが早速アフリカに送られました。我々はともすると討論疲れで結論を持ち越しているうちに問題の本質を見失ってしまうことがよくあります。

今、我々は 100 周年という記念すべき年にロータリアンでいたという存在価値をどのように受け止めて活動すればよいのか、もう一度考えてみませんか。

『 2005 学年度米山奨学生選考会 』

日 時 2005年2月12日(土) 10:00~17:00  
 場 所 ホテルメトロポリタン高崎  
 出席者 山崎學ガバナー・高木貞一郎米山奨学会理事・曾我隆一米山記念奨学会評議委員  
 富田佳典米山奨学委員長・野辺昌弘米山奨学金増進委員・佐藤修地区幹事  
 川鍋順一地区資金委員長・川口修平担当地区副幹事  
 小堀重明・中村俊介・勅使河原正巳・矢端和之次年度米山担当地区副幹事



『 米山奨学生歓送会 』

日 時 2005年2月26日(土) 10:30~13:30  
 場 所 ホテルメトロポリタン高崎 6F 白鷺の間  
 出席者 山崎學ガバナー・高木貞一郎米山奨学会理事・富田佳典米山奨学委員長・佐藤修地区幹事  
 坂内光政地区幹事・川口修平担当地区副幹事・大路潔江米山学友会会長  
 米山奨学生カウンセラー 12名、米山奨学生 17名、奨学生担当指導教員 2名

次 第

- |               |          |              |
|---------------|----------|--------------|
| 1. 開 会        | ガバナー     | 山崎 學         |
| 2. 歓迎の辞       | 米山奨学委員長  | 富田 佳典        |
| 3. 祝 辞        | 担当指導教員   | 上武大学 植松 盛夫様  |
| 4. 修了証授与・訓辞   | 米山奨学会    | 理 事 高木 貞一郎   |
| 5. 感謝状及び記念品贈呈 | ガバナー     | 山崎 學         |
| 6. 祝 辞        | カウンセラー代表 | 高崎北 RC 横山 祐次 |
| 7. お祝いと歓迎の辞   | 地区米山学友会  | 会 長 大路 潔江    |
| 8. 奨学生代表謝辞    | 上武大学     | 黄 海 燕        |
| 9. 祝 宴        |          |              |
| 10. 閉 会       | 地 区 幹 事  | 佐藤 修         |



富田委員長挨拶と  
会場風景



米山奨学生終了証授与



カウンセラーへ感謝状贈呈



黄海燕さん代表謝辞

## 社会奉仕セミナー報告

平成 17 年 2 月 19 日(土)午後 1 時 30 分から前橋市問屋町の問屋町会館において 2004-2005 年度、第 2840 地区社会奉仕委員会セミナーが下記の通り開催されました。青少年健全育成委員会の本年度の事業として群馬県防犯協会専務理事、加藤堯弘様の「青少年健全育成と薬物について」の講演を拝聴致しました。当日は小雪まじりの寒い一日でしたが、山崎ガバナー、佐藤地区幹事、塚越地区副幹事をはじめ地区の社会奉仕委員、県内各クラブ会長、社会奉仕委員長、新世代奉仕委員長など約 90 名のご参加を頂き、5 つのテーマ「厳しい犯罪状況」、「少年非行は社会を写す鏡」、「犯罪は時代とともに変貌する」、「犯罪原因論と犯罪機会論」、「地域安全運動と自衛防犯」を基にお話しをされ、質問にもお答え頂きまして、講演会を終了致しました。引き続き、中村社会奉仕・環境保全委員長をリーダーとして、各クラブの活動内容を発表して頂き、午後 5 時に盛会のうちに終了致しました。

日 時：2005 年 2 月 19 日(土) 13:30～17:00

場 所：前橋問屋センター会館 華の間

出席者：山崎学ガバナー、佐藤修地区幹事、長谷川嘉宣社会奉仕委員長

中村充明社会奉仕・環境保全委員長、西村彰司青少年健全育成委員長

塚越陽平担当地区副幹事、竹中隆社会奉仕委員、蓮直孝社会奉仕委員

近内尚志社会奉仕委員、三田正治社会奉仕委員、橋本剛青少年健全育成委員

他各ロータリークラブ出席者 82 名

内 容：

第一部 (13:30～15:15)

講演会 演題 『青少年健全育成と薬物について』

講 師 群馬県防犯協会 専務理事 加藤堯弘 先生

第二部 (15:30～17:00)

社会奉仕委員会セミナー

『各クラブへのアンケートのまとめ及びクラブ活動内容発表』



長谷川社会奉仕委員長



セミナーの様子



講演会講師 加藤堯弘 先生

## 国際奉仕セミナー報告

日 時：2005年2月20日(日) 13:30～15:30

場 所：長谷川ホテル 2F 会議室

出席者：山崎ガバナー、佐藤地区幹事、清水担当副幹事、林国際奉仕委員長、  
天笠青少年交換委員長、小暮世界社会奉仕委員長、市川世界社会奉仕委員、  
高橋世界社会奉仕委員、石原世界社会奉仕委員、各クラブ国際奉仕委員長 33名

プログラム：

- |                  |           |      |
|------------------|-----------|------|
| 1. 開会の挨拶         | 国際奉仕委員長   | 林 良昭 |
| 2. ガバナー挨拶        | ガバナー      | 山崎 學 |
| 3. 地区現況報告        | 地区幹事      | 佐藤 修 |
| 4. 協議事項          |           |      |
| (1)青少年交換について     | 青少年交換委員長  | 天笠 博 |
| (2)WCSについて       | 世界社会奉仕委員長 | 小暮達也 |
| (3)WCSとMGの関係について | 国際奉仕委員長   | 林 良昭 |
| (4)その他           |           |      |
| 5. 閉会の挨拶         | 世界社会奉仕委員長 | 小暮達也 |

### WCS事例発表

- |        |   |           |
|--------|---|-----------|
| 藤岡RC   | 韓国・東平澤RCとのWCSで東平澤市内の公共保健所に医療器具を寄付                                       | MG# 50708 |
| 伊勢崎RC  | タイ・バンコク南RCとのWCSでタイの農村地帯の6つの小学校へ飲料水浄化装置を寄贈                               | MG# 51606 |
| 桐生西RC  | フィリピン・マンダロンRCとのWCSでマンダロン小学校へ学習用パソコン20台を寄贈                               | MG# 51868 |
| 大泉RC   | 韓国・西馬山RCとのWCSで治療保険がなく生活保護を受けている老人への入れ歯治療                                | MG# 52596 |
| 太田南RC  | タイ・シンプルRCとのWCSでシンプル病院の肝臓疾患患者250名へ人口透析器4台を寄贈                             | MG# 申請中   |
| 2840地区 | フィリピン 3830地区・モンテルパフィルインベストRCとのWCSで生活用水確保のための井戸と貯水タンクを寄贈(ロータリー100周年記念事業) | MG# 54245 |



## □□□100周年記念例会報告□□□

「国際ロータリー100周年記念 前橋6ロータリークラブ合同例会・祝賀会」

日 時 2005年2月23日(水) 18:00~20:00

会 場 ロイヤルチェスター前橋

参加クラブ 第1分区6R.C. 前橋ロータリークラブ 前橋西ロータリークラブ  
前橋東ロータリークラブ 前橋北ロータリークラブ  
前橋南ロータリークラブ 前橋中央ロータリークラブ

### コメント

前橋市内6ロータリークラブは、2005年2月23日ロイヤルチェスター前橋において国際ロータリー100周年記念前橋6ロータリークラブ合同例会・祝賀会を開催した。

ホストクラブ前橋中央ロータリークラブ(稲木愛子会長)、コ・ホストクラブ前橋南ロータリークラブ(八木原重喜会長)、実行委員長高橋俊輔(前橋中央)で準備が進められ、会は大勢の御来賓・御招待者を迎え、前橋市内のロータリアンが一同に会し盛大に行われた。御来賓の群馬県知事代理 群馬県NPO・ボランティア室長 富岡守様、前橋市長 高木政夫様、前橋商工会議所会頭 曾我孝之様からご祝辞を頂き、意義ある例会が行われた。また記念事業として高橋俊輔実行委員長より前橋市長にベンチ寄贈の目録が贈呈された。

第2部祝賀会はアトラクションとしてミュージカル劇団アラムニーの華やかなショーと、前橋中央ロータリークラブ会員が中心となって結成したエレキバンドブルースターズによる青春時代を回顧させる演奏で大いに盛り上がった。

最後は参加者全員で手に手つないでを合唱し惜しみつつ閉会となった。

## ~100周年記念 前橋6RC合同例会・祝賀会 写真集~



ホストクラブ 稲木前橋中央 RC 会長挨拶



目録贈呈



アトラクション アラムニー



全員で、手に手つないで

□□□100周年記念例会報告□□□

「ロータリー100周年記念 桐生5ロータリークラブ祝賀合同例会」

日 時 2005年2月23日(水) 18:30~20:30

会 場 桐生プリオパレス

参加クラブ 桐生地区5R.C. 桐生ロータリークラブ 桐生南ロータリークラブ  
桐生西ロータリークラブ 桐生中央ロータリークラブ  
桐生赤城ロータリークラブ

コメント

当日ロータリー創立100周年を記念し、桐生RC、桐生南RC、桐生西RC、桐生中央RC、桐生赤城RCの5クラブが合同事業として、桐生市に「吾妻山自然歩道案内標識」を寄贈し、市長を迎えて除幕式を行いました。

その夜、会場を桐生プリオパレスに移し合同例会、及び祝賀会を行いました。

ロータリーのなつかしい話などをうかがいながら、楽しい一時を過ごしました。

# ~100周年記念 桐生5RC祝賀合同例会写真集~



「吾妻山自然歩道案内標識」を寄贈



ホストクラブ 野口桐生中央 RC 会長挨拶



歓談風景



アトラクション 群馬大学ジャズ研究会

□□□100周年記念例会報告□□□

「ロータリー100周年 伊勢崎5ロータリークラブ合同例会」

日 時 2005年2月23日(水) 18:00~20:00

会 場 ザ クレインパーク

参加クラブ 伊勢崎地区5 R.C. 伊勢崎ロータリークラブ 群馬境ロータリークラブ  
伊勢崎南ロータリークラブ 伊勢崎東ロータリークラブ  
伊勢崎中央ロータリークラブ

参加者 192名

コメント

合同例会プログラムと致しまして、第2分区アシスタントガバナー猪俣健氏に演目「ロータリー生誕100周年 初期ロータリアンを顧みて」の講演をして頂きました。

また、この合同例会で、新潟中越地震の義援金として10万円を寄付する事を決定致しました。

~100周年記念~  
伊勢崎5RC合同例会写真集



ホストクラブ 牛久保伊勢崎中央 RC 会長挨拶



飯塚盛夫群馬境RC会長 乾杯挨拶



出席者全員で、集合写真

## □□□100周年記念例会報告□□□

「国際ロータリー創立 100 周年記念 高崎六ロータリークラブ新年合同例会」

日 時 2005年2月23日(水) 18:00～

会 場 高崎ビューホテル

参加クラブ 第3分区6 R.C. 高崎ロータリークラブ 高崎南ロータリークラブ  
高崎北ロータリークラブ 高崎東ロータリークラブ  
高崎シンフォニーロータリークラブ  
高崎セントラルロータリークラブ

記念事業 高崎市に「高崎市・四季の景」絵はがきセット(3,000セット)を寄贈  
県内福祉施設へ「風見章子ハガキ絵作品集」100冊を寄贈

### コメント

国際ロータリー創立 100 周年を記念した高崎 6 ロータリークラブ「高崎(箱田明彦会長)・高崎南(矢嶋仁会長)・高崎北(廣瀬彪夫会長)・高崎東(富沢好隆会長)・高崎シンフォニー(泉省平会長)・高崎セントラル(遠藤潤会長)」の新年合同例会が高崎北・高崎の両 RC がホスト(同実行委員長・稲川庫太郎)となり、2月23日に高崎ビューホテルで開かれ、250 余名が参加して 100 周年を祝った。

同例会は松浦幸雄高崎市長、横田英一高崎商工会議所会頭、樋田康行上毛新聞社高崎支社長、小山八重子国際ソロプチミスト日本財団理事ほか、来賓の方々の紹介の後、山崎學第 2840 地区ガバナーは「ロータリーの理念は職業倫理を通じて、地域社会、国際社会に対して奉仕活動を実践し、会員相互の親睦を図ることであり、次の 100 年に向かってロータリー精神をどう継承していくか。会員一同で考えていきましょう。」とあいさつ。

来賓の松浦幸雄高崎市長、横田英一高崎商工会議所会頭の祝辞のあと、6 クラブ合同の記念事業が廣瀬彪夫高崎北 RC 会長より発表され、高崎市に「高崎市・四季の景」絵はがきセット(3,000セット)を寄贈。又、富岡出身の女優・風見章子さんの協力で「風見章子ハガキ絵作品集」100冊を県内福祉施設へ寄贈のため上毛新聞社に寄託した。

例会には村上市より吉田昭平第 2560 地区パストガバナーも特別参加(メーキャップ)され、ゲストとして出席した風見さんと共に祝い、最後に参加者全員でロータリーソング「手に手つないで」を合唱して閉会した。

## ～100周年記念 高崎六ロータリークラブ新年合同例会 写真集～



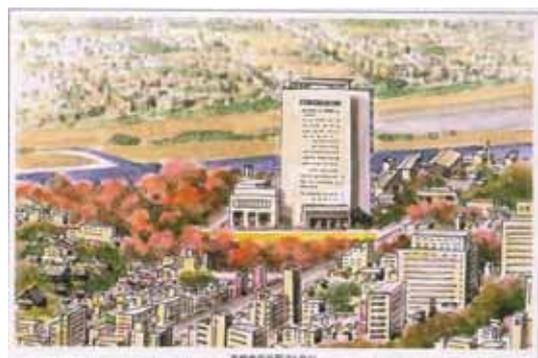
山崎ガバナーご挨拶



風見章子さんと佐藤地区幹事



廣瀬高崎北 RC 会長より上毛新聞社を通して福祉施設へ「風見章子ハガキ絵作品集」100冊を寄贈



高崎市へ「高崎市・四季の景」絵はがき 3,000セットを寄贈

「国際ロータリー100周年記念 第4分区西部地区5ロータリークラブ合同例会」

日 時 2005年2月23日(水) 18:30~20:30

会 場 グレイスフォート

参加クラブ 第4分区西部地区5R.C. 太田ロータリークラブ 太田西ロータリークラブ  
太田南ロータリークラブ 新田ロータリークラブ  
太田中央ロータリークラブ

コメント

ロータリー100年を記念しての合同例会は、皆で一緒に楽しく「100周年を祝おう」という趣旨の基、全員登録とし、当日の出席者は、5RCで総勢150人の参加を頂きました。

蛭田アシスタントガバナーより100年の歴史についてお話を頂き、懇親会は津軽三味線のにぎやかな音でスタート。和やかな内に抽選会が行なわれ、多くの出席者の方に喜んで頂きました。最後に、100周年という事で、各クラブの幹事から日頃私達がお世話になっている事務局員の方々に感謝の意を込めて花束の贈呈が行なわれました。

## ~100周年記念 第4分区西部地区5RC合同例会写真集~



太田 RC 長谷川 SAA の司会でスタート



津久井ガバナーノミニー 歓杯の挨拶



100周年記念の鐘を演台のバックに



「ロータリーを祝おう」展示コーナーを設置

## □□□100周年記念例会報告□□□

「国際ロータリー100周年記念 第4分区東部地区5クラブ合同例会」

日 時 2005年2月23日(水) 17:30~20:00

会 場 レストラン ジョイハウス

参加クラブ 第4分区東部地区5 R.C. 館林ロータリークラブ 大泉ロータリークラブ

館林西ロータリークラブ 館林東ロータリークラブ

コメント 館林ミレニアムロータリークラブ

100周年誕生記念例会が、ホストクラブ館林東ロータリークラブの主催で2005年2月23日レストランジョイハウスにおいて午後5時30分総勢110名の参加にて開始されました。

厳粛の中、青木会長の挨拶で始まりましたが、ポールハリスと友人が100年前に「何故ロータリークラブを誕生させたか」から、日本のロータリークラブの歴史、又、何故100年もの歴史を刻むことができたのか、明日からの100年に向けて信頼されるロータリアン、ロータリークラブを築いていかに存続させるか、そして、この5クラブは、個々に特徴を持っているので個性を生かしたクラブ作りが必要ではないかと締め括りました。

次に、5クラブで今年会員になりました4名の紹介、内1名は記念すべき100周年の本日入会です。本人は、一生忘れる事は無いかと思います。

講演は、高木貞一郎パストガバナーの「ロータリーのあれこれ」。豊富な経験と知識で、今のロータリーと昔のロータリーの比較や改革等のお話を頂きました。又、奉仕の重要性の再確認を参加者一同がしたと思います。

午後6時30分より佐藤珠夫パストAGの乾杯で懇親会に入り、会員一同和気藹々の内に午後8時閉会しました。

## ~100周年記念 第4分区東部地区5RC合同例会写真集~



合同例会会場入り口案内看板



ホストクラブ 青木館林東 RC 会長挨拶



高木パストガバナーと蛭田アシスタントガバナー(右から)



高木貞一郎パストガバナーの講演

□□□100周年記念例会報告□□□

「ロータリー100周年を祝う」例会  
国際ロータリー第2840地区第5分区合同例会

日 時 2005年2月23日(水) 5:00~7:00PM

会 場 伊香保温泉「塚越屋七兵衛」

参加クラブ 第5分区7R.C. 渋川ロータリークラブ 沼田ロータリークラブ  
草津ロータリークラブ 水上ロータリークラブ  
中之条ロータリークラブ 沼田中央ロータリークラブ  
渋川みどりロータリークラブ

参加者 154名

コメント

塚越裕子アシスタントガバナーのもと、第5分区7クラブ150余名の会員諸兄の参加により「ロータリー100周年を祝う」例会を開催することができました。

今、私達ロータリアンが100年の節目に出会い、時空を共有することができ、記憶に残る例会になりましたことに感謝申し上げます。

2世紀目のロータリー活動に向け、更なるロータリーの発展に寄与できますことに幸せを感じます。

## ~100周年記念 第5分区合同例会写真集~



塚越アシスタントガバナー&森田 均直前ガバナー



100周年を祝う大懇親会



「ロータリーの歴史」ビデオ上映



手に手つないで で締めくくる

「国際ロータリー創立100周年記念 富岡地区3RC 合同夜間例会」

日 時 2005年2月23日(水) 18:30~20:30

会 場 ホテルアミューズ富岡

参加クラブ 富岡地区3 R.C. 富岡ロータリークラブ 富岡中央ロータリークラブ  
富岡かぶらロータリークラブ

参加者 富岡 RC・・・45名 富岡中央 RC・・・29名 富岡かぶら RC・・・25名  
名誉会員の出席 2名 吉田 保君 (富岡 RC)  
今井 清二郎君 (富岡中央 RC)  
ゲスト 米山奨学生 李 継 堯 君 (富岡 RC)

コメント

合同例会プログラムと致しまして、富岡 RC チャーターメンバー松井欣治君に「国際ロータリー創立100周年によせて」の卓話をお願い致しました。

また、懇親会では、各クラブより一つずつのアトラクションを用意し、富岡 RCからは、富岡地区内の「神農原八木節保存会のお囃子・踊り」、富岡中央 RCからは「尺八の演奏：会員岡田 稔君」、富岡かぶら RCからは「会員2名の独唱」と大いに盛り上がりました。

～100周年記念 富岡3RC合同例会写真集～



松井欣治君 卓話



歓杯！！



アトラクション 神農原八木節保存会



富岡中央 RC 岡田稔君 尺八演奏

## □□□100周年記念例会報告□□□

### 「国際ロータリー創立100周年記念 藤岡地区3RC 合同例会」

日 時 2005年2月23日(水) 18:00~20:30

会 場 藤岡商工会議所 大ホール

参加クラブ 藤岡地区3 R.C. 藤岡ロータリークラブ 藤岡北ロータリークラブ  
藤岡南ロータリークラブ

参加者 藤岡 RC・・・34名 藤岡北 RC・・・11名 藤岡南 RC・・・19名  
藤岡ローターアクトクラブ 4名

#### コメント

まず、100周年合同例会を記念いたしまして、清章司パストガバナーより「ロータリー100周年を迎えて」という演題で、講演を頂きました。続いて、田中悦二郎藤岡南 RC パスト会長より「地域子ども・青少年の現状と21世紀～発達障害児・適応障害児について～」という演題で講演を頂きました。

そして、講演会に引き続き、藤岡 RC・藤岡北 RC・藤岡南 RC の会員が一堂に会し、ロータリー100周年の日をともにお祝い致しました。

## ～100周年記念 藤岡3RC合同例会写真集～



清章司パストガバナーの講演



田中悦二郎藤岡南 RC パスト会長の講演



全員で、手に手つないで



出席者全員で、集合写真

□□□100周年記念例会報告□□□

「ロータリー100周年記念 安中ロータリークラブ祝賀例会」

日 時 2005年2月23日(水) 19:00~21:00

会 場 並木苑

参 加 者 安中ロータリークラブ

コメント

平成17年2月23日(水)午後時、並木苑にて、ロータリー創立100周年を和やかな雰囲気の中、祝いました。

# ~100周年記念 安中RC例会写真集~



乾杯！！



祝賀例会 風景



和やかな雰囲気祝賀例会



新井 仁 会長 挨拶

□□□100周年記念例会報告□□□

「ロータリー100周年記念 碓氷安中RC・安中青年会議所 合同例会」

日 時 2005年2月23日(水) 19:00~21:00

会 場 並木苑

参 加 者 碓氷安中ロータリークラブ

コメント

平成17年2月23日(水)午後7時、安中市並木苑にて、ロータリー100周年事業の一環として、安中青年会議所との合同例会を行いました。

ロータリーの綱領の第1に「奉仕の機会として知り合いを広めること」とあります。未来の安中市を担う若者達と語り合い、有意義な時間を過ごせました。

~100周年記念 碓氷安中RC・安中青年会議所合同例会写真集~



雨宮 豊会長挨拶



会員増強委員長によるロータリーの説明



親睦会 自己紹介風景



直前会長によるあいさつ

## 2004-2005 年度 ロータリー財団

### 地区補助金審査会議結果報告

国際ロータリー第 2840 地区  
 2004-2005 年度  
 ロータリー財団委員長 清 章司  
 補助金・奨学金委員長 高木貞一郎

2005 年 1 月 31 日を第 2 回地区補助金申請締め切り日とし、2 月 2 日に第 2 回地区補助金審査会議を行いました。

その結果、下記の通り決定いたしましたので、第 1 回目に決定しておりますクラブも含めましてご報告申し上げます。

	クラブ名	プロジェクト名	補助金額(\$)
1	前橋 RC	「NHK 全国音楽コンクール」前橋地区出場校の合唱を聴く会	3,500
2	前橋西 RC	育英奨学生学友会サマーセミナー	2,500
3	群馬境 RC	ロータリー100周年記念 群馬境ロータリー杯 ゲートボール大会	1,542
4	桐生地区 5RC 合同	吾妻山自然歩道案内標識設置	3,300
5	高崎 RC	介護犬『レオ』と一緒に歩もう	4,046
6	高崎南 RC	カンボジアの子供たちに井戸を	3,700
7	渋川 RC	半田せせらぎ会支援事業	2,778
8	沼田中央 RC	ロータリー100周年記念 沼田中央ロータリー杯 中学生野球大会	1,890
9	桐生西 RC	相生地区 子どもあそび場事業	2,000
10	富岡かぶら RC	「笹の森・瓦の里」プロジェクト	2,200
11	館林	留学生 第 4 分区東部 5 クラブとの合同交流会	1,500
<b>合 計</b>			<b>28,956</b>

～公告～

2006-2007年度 RI第2840地区(群馬県)

## ロータリー財団国際親善奨学生申請の募集

2005-2006年度

ロータリー財団委員会委員長

清 章司 (藤岡RC)

2005-2006年度ロータリー財団の活動のひとつとして  
国際親善奨学金申請の募集をいたします。

このプログラムはシェアシステムを通じて選択されたもの  
です。矢野ガバナー年度に寄付された一般寄付の合計額  
の60%(2006-2007年度からは50%)が地区財団活動資  
(DDF=District Designated Fund)となり、それを森田ガバナ  
ー年度で選択・募集し、山崎ガバナー年度で選考し  
2005-2006年度で実施する事になります。  
各ロータリークラブの皆様には、その地域に向けて積極的に  
広報を行っていただき、より多くの学生に機会が与えられま

すようご努力いただきたいと思います。

各クラブでは下記A・B、2種類の国際親善奨  
学金にそれぞれ1名までの候補者を推薦する  
ことができます。優秀な学生が多数応募して  
下さるよう申請者をご指導下さい。

申請書のお取り寄せ及び提出、奨学金全般に対  
するご質問は山崎ガバナーエレクト事務所が窓口  
となっております。

### 記

#### 1. 募集する国際親善奨学金の種類と人数

##### A. 1学年国際親善奨学金 2名

この奨学金は、1学年度海外で勉強しようとする  
学生に授与されるものです。奨学金は往復旅費、  
授業料と、適切な生活費、そして財団によって  
指定された場合には語学研修費を含めて上限米  
貨25,000ドルを受け取ることになります。

##### B. マルチ・イヤー国際親善奨学金 1名

この奨学金は、2年間ほかの国で学位を取得し  
ようとする学生に授与されます。財団は1年間  
につき一律米貨12,500ドルまたはその相当額を支給  
します。2年間で合計米貨25,000ドルとなります。

#### 2. 申請資格・条件・提出書類 等

※国際親善奨学金申請書による。  
別表-1参照

#### 3. 申請者への注意事項

##### ①国際親善とロータリーへの理解

申請者はまず「国際親善」の意味を理解するこ  
とが必要です。というのは、奨学生になったら親  
善大使としての役割を果たし、両国のより良い相  
互理解に貢献することが必要だからです。従って

申請者としては、まず健康であり、学業あるいは  
職域で良好な成績を挙げていることは必須の条件  
ですが、それと同時に国際交流・国際平和につい  
ても理解を深めていることや、有能な指導者とな  
る可能性があることも求められています。また、当  
地区では、当然のことながら、ロータリーに対する  
理解が申請者には求められます。

##### ②修学期間終了後について

帰国後は、ホストロータリークラブと連携しながら  
留学で得た体験を何らかの形で地元に戻元するこ  
とに努めて下さい。

##### ③留学先について

留学できる国としては、原則としてロータリーク  
ラブのある国に限られています。

##### ④志望教育機関について

申請者には志望教育機関を第1志望から第5希  
望まで記入してもらいますが、その決定はロータリ  
ー財団が行います。つまりロータリー財団としては  
より多くの地域に親善学生を振り分けたいと考えて  
いるからです。尚、留学先の国際事情や受入体制  
については、申請者自身で調査して下さい。

##### ⑤留学期間の延長

以前から留学生の中で、修了証や学位取得のため、  
滞在を延長することが見受けられますが、奨学生  
には一切延長が認められていません。学位を取  
得たい人はマルチ・イヤー奨学金が適しています。

⑥語学力について

従来、親善大使として適任であると認められる申請者の中でも、語学力が不足で留学生にならない場合があります。留学先の語学については十分に力をつけて頂きたいと思います。

4. 支給上限額について

奨学金について、それぞれ示した上限額を上回る費用がかかる場合は、その不足分は奨学生の自己負担となります。申請者は、志望教育機関を選択する際に費用の点も十分調査しなくてはなりません。財団では、1年間の費用が上限以下であると認める大リストを発表していますので、必要ならガバナーエレクト事務所にお問い合わせ下さい。また奨学金は本人分に限られます。家族同伴の場合は、その分は自己負担になります。

5. 募集要項

2005年

- 6月 3日(金) ロータークラブへの申請締切
- 6月17日(金) 地区への申請締切
- 8月20日(月) 選考試験(予定)
- 10月 1日(土) ローター財団最終受理日
- 12月15日以降 ローター財団からの承認受理日

2006年

7月1日以降 就学年度開始

6. 申請書類の請求と問い合わせ先  
書類の申請や問い合わせは下記へお願いします。

国際ロータリー第2840地区(群馬県)  
曾我ガバナーエレクト事務所  
〒371-0026 群馬県前橋市大手町3丁目3-1  
群馬県中小企業会館3F  
TEL:027-234-2840 FAX:027-234-0555  
Eメール:soga@rkd2840.jp  
URL :http://www.rld2840.jp

※別表-1 申請資格・条件・提出書類等

種類	資格	支給上限額	条件	提出する書類(各1通)
1学年度奨学生(2名)	a.奨学生の年度が始まるまでに、2年の大学課程を終了していること。 b.または、高卒以上で専門職業の就労経験が2年以上あること。 上記a.b.どちらかが良い。 c.ホスト国の言語の読み書きができ、かつ流暢に話せる。	US \$ 26,000	①当2840地区(群馬県)に居住している日本人であること。(一時的に居住していない場合は条件③に適合すること) ②ロータリアン(名誉会員)でないこと。その配偶者、直系卑属、尊属でないこと。直系卑属の配偶者でないこと。 ③RCや地区が実施する面接試験に応じること。 ④奨学期間終了後、派遣地区に戻ることに。 ⑤国際ロータリー職員でないこと。 ⑥財団管理委員会が指定する教育機関で勉学研究を行うこと。 ⑦学位や修了証取得のために就学期間を延長しないこと。	・奨学金申請書 ・語学力証明書 ・教育者又は勤務先の雇い主/上司2名の推薦状(申請書綴込み) ・小論文(申請書1.2.3全て)
マルチイヤー奨学生(2年)	※資格a.c.共通 d.成績が良く学位を取得しようとする学生であること。	US \$ 26,000 1年につき US \$ 13,000	④奨学期間終了後、派遣地区に戻ることに。 ⑤国際ロータリー職員でないこと。 ⑥財団管理委員会が指定する教育機関で勉学研究を行うこと。 ⑦学位や修了証取得のために就学期間を延長しないこと。	・小論文の翻訳 ・大学(又は高校/専門学校)の成績証明書 ・その他 詳しくは申請書参照
その他 国際親善奨学金資料参照				

提出書類について

- ①どの奨学金の申請についても共通のロータリー指定申請書を使用してください。
- ②奨学金申請書とそれに添付する書類は、タイプ印字で各一通提出してください。記入は日本語であっても差し支えありませんが、添付書類には志望する国の言語への翻訳が必要な場合があります。
- ③小論文の課題は申請書に記載されています。
- ④1学年度、マルチイヤーの申請書志望教育機関の大学名は第1から第5まで5つが、大学の学部に対応するものも併せて記述されなくてはなりません。また過去において、6ヶ月以上滞在したか留学したことのある都市、州、地方の教育機関を志望することはできません。
- ⑤「申請者の契約」のページに必ず署名してから提出してください。
- ⑥英語圏の国に留学を希望する1学年度、マルチイヤー奨学生候補者は、申請書と一緒に「TOFEL」のテストを受け、その成績証明書が必要。英語圏以外の希望の場合は、ベルリッツAのテストを受け、申請書と一緒に提出して下さい。
- ⑦「ロータリークラブの確認」のページがあります。地区へ書類を提出される際、その欄にもれなくご記入下さい。また、顧問ロータリアンは必ずお決め下さい。
- ⑧提出書類一式についてはクラブはコピーを保管しておいて下さい。

2006-2007年度 RI第2840地区(群馬県)

## 2006-2008年度ロータリー世界平和奨学生の募集

2005-2006年度  
ロータリー財団委員会委員長

清 章司 (藤岡RC)

### ロータリー世界平和奨学生

平和と紛争解決を目指す国際問題研究のためのロータリー・センターは、世界平和と国際協力の問題に打ち込む個人が、7つのロータリー・センターの一つに留学して、2年間の修士過程で、国際問題研究、平和問題研究に従事できるように機会を提供するものです。この国際問題研究のためのロータリー・センターで勉学するために選考された奨学生は「ロータリー世界平和奨学生」と呼ばれます。

- ・ロータリー世界平和奨学生は、将来平和と紛争解決の分野で重要な影響を及ぼす能力を持っていると考えることを基準に選考されます。
- ・平和と紛争解決を専門としての職務に就く意志を表明していることが必要です。
- ・ロータリー世界平和奨学生は専攻のプログラムでの成績が優秀であること、ロータリー・センター・ディレクターの指導に従い、奨学金終了の時点で修士号又は終了証書取得することが期待されています。
- ・年次ロータリー・センター・セミナーに参加することを期待されています。
- ・ロータリー世界平和奨学生は、どの地に留学しても国際親善大使として務めることになります。
- ・奨学生は公式、非公式にロータリー・クラブや地区、学校、市民団体などの会合に出席することが期待されています。
- ・ロータリー世界平和奨学生は、その職業人生の間中、世界平和と国際理解に貢献し、国際ロータリーやそのクラブを支援して助言をするために、ロータリー財団と連絡を絶やさないことが望まれます。奨学生は又、ロータリー世界平和奨学金プログラムを評価し、推進するに当たって支援をすることが望まれています。

### カリキュラム

各大学のロータリー・センターは、平和と紛争解決に関連した国際問題研究の色々な側面に焦点を当てた独自のカリキュラムを持っています。また国際法、公衆衛生、天然資源と環境問題、教育と識字問題など関連の分野を組み込んだ総合的なプログラムも持っています。ロータリー世界平和奨学生はこれらを補足的に取り入れて学ぶことができます。修士課程の必須科目を履修すると共に、ロータリー世界平和奨学生は年次ロータリー・センター・セミナーに参加することになっています。ロータリー・センターに興味のある人は、ウェブサイト: [www.rotary.org](http://www.rotary.org) をご覧になるか、国際問題研究のためのロータリー・センター・フォルダー及び大学のプロフィール(082-jA)をご参照下されば、各提携大学について、またロータリー・センター・プログラムの詳細が分かります。

### 選考と指定

毎年70人のロータリー世界平和奨学生が選考され、ロータリー・センターの2年間の修士課程レベルのコースで、紛争解決、平和、国際関係の勉強を開始します。7つのロータリー・センターには各10名ずつが指定されます。これらの奨学生は母国以外のセンターに留学するよう指定されます。

### 入学の許可と勉学の開始

ロータリー世界平和奨学金は各ロータリー・センターでの21カ月のプログラムに対して支給されます。この期間には1年目と2年目の間の3カ月の夏休みも含まれますが、奨学生は夏休み中も、インターンシップ、ボランティア活動、調査研究など学位取得に関連した活動に従事するよう奨励されています。

ロータリー世界平和奨学生は指定されたロータリー・センターで、学年度の開始時から勉学を始めなければなりません。北半球のロータリー・センターではプログラムは8月、9月、10月から始まります。南半球では、2月、3月に始まります。奨学金の初年度の7月1日以前に勉学を開始することはできません。ロータリー世界平和奨学生が、指定されたロータリー・センター提携大学に入学する許可を得るのは各自の責任です。入学の最終決定は各大学に任せられています。

### 一般的受領資格

ロータリー世界平和奨学生になるためには以下の資格を備えていなければなりません。:

- ・提携大学の修士課程プログラムに入るのに必要な学問的バックグラウンド及び実務研修か職務経験
- ・1つ以上の言語に堪能であること(例え奨学生が自分の母国語が話されている国に留学する場合でも必要です。)
- ・優れた指導力
- ・個人的に及び地域奉仕活動を通して世界平和と国際理解に関与したことがあるという例証そして学問上及び職務における業績
- ・ロータリー・クラブが存在する国の市民権

申請は申請者の法的居住地、又は永住権による居住地又はフルタイムでの勉学、雇用の地のロータリー・クラブを通じてなされねばなりません。障害を持っている人や、ローターアクト・クラブの会員は申請資格があり、申請することが奨励されています。

次の人々はロータリー世界平和奨学金に申請資格がありません。

(a)ロータリアン; 名誉会員; (b)クラブ、地区、その他のロータリー関係団体、又は国際ロータリーの従業員; (c)存命中の категория(a)又は(b)の者の配偶者、直系卑属(血縁による又は養子縁組による子あるいは孫)、直系卑属の配偶者、尊属(血縁による両親あるいは祖父母); 退会後36カ月以内の元ロータリアン及び上記の親族

ロータリー奨学金のユニークな点は奨学生がロータリー・クラブやロータリアンと関わることです。各奨学生にはスポンサー顧問及びホスト顧問が1人ずつ任命され、オリエンテーションを行ったり、他国への留学に備えたり、留学を成功させるために助言を与えたりします。

## 資金

ロータリー世界平和奨学金は、ロータリー世界平和奨学生が、国際問題研究のためのロータリー・センターの一つにおいて、2年間の修士課程レベルの学位プログラムを終了する資金を提供するものです。奨学金は次のカテゴリーの資金を含みます:

**授業料及び学費:**奨学金には登録費、通常の学位取得過程の授業料、その他大学が規定する学費への資金を含みます。

**寮費及び食費:**奨学金は、留学先地域の学生生活費として妥当な月額21カ月分の寮費と食費の支給を含みます。この月額はロータリー財団が提携大学側との相談に基づいて決定します。

**交通費:**奨学金には奨学金の支給開始から終了時点までの、宿泊先と大学のある市までの交通費が含まれます。

**付随費用:**奨学金には、書籍代、学用品代、論文提出費、国際親善大使としての関連経費、及び予備費が含まれます。付随費用は、2年間の奨学金の各年度に支給されます。

**その他の支給金:**留学の初年度と2年目との間の期間に、学位取得に関係したプロジェクト、例えばインターンシップ、ボランティア、調査研究などをする場合に幾らかの支給金が出ますが、これは初年度中に事前申請が必要です。

各奨学生は、奨学金で賄われないその他の諸経費は自費で賄う財源がなければなりません。奨学金は受領者本人によってのみ使用される目的のもので、ロータリー世界平和奨学生は留学中、配偶者/扶養家族を同伴しても構いません。しかし、配偶者/扶養家族もしくは奨学生本人以外に対しての支給金はありません。

## 募集要項

### 2005年

4月30日(土)	ロータリークラブへの申請締切
5月14日(土)	地区への申請締切
5月28日(土)	選考試験(予定)
7月1日(金)	ロータリー財団最終受理日
12月15日以降	ロータリー財団からの承認受理日

### 2006年

7月1日以降 就学年度開始

6. 申請書類の請求と問い合わせ先  
書類の申請や問い合わせは下記へお願いします。

国際ロータリー第2840地区(群馬県)  
曾我ガバナーエレクト事務所  
〒371-0026 群馬県前橋市大手町3丁目3-1  
群馬県中小企業会館3F  
TEL:027-234-2840 FAX:027-234-0555  
Eメール:soga@rid2840.jp  
URL :http://www.rid2840.jp

## 提出書類について

- ①ロータリー指定申請書を使用してください。
- ②申請書式及び提出書類についてはロータリーのウェブサイト  
<http://www.rotary.org>を参照ください。
- ③提出書類一式についてはクラブはコピーを保管しておいて下さい。

# ハイライトよねやま

(財)ロータリー米山記念奨学会  
2005年2月10日発行

## 1. 寄付金速報 ～下期寄付情報

1月までの寄付金は、前年同期と比べ3.7%減、約4千万円の減少でした。普通寄付金が3.0%減、特別寄付金が4.1%減です。この現状を少しでも改善するために、今月および来月に寄付金増進タスクフォースが開催されます。寄付金減少の現状と原因を分析し、増進方策と今後の奨学事業について協議する予定です。寄付金・表彰制度に関するご意見などございましたら、事務局までお寄せください。2005年もより一層のご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

## 2. 2005-06年度ガバナー・エレクト/米山奨学委員長合同セミナー開催報告

2月3日、東京・品川の高輪プリンスホテルにて、ガバナー・エレクトと次期米山奨学委員長を対象とした合同セミナーが開催されました。昨年まで、ガバナー・エレクトセミナーは6月下旬の理事会・評議員会終了後に実施していましたが、参加者から「時期が遅い」との声が多く、今年は2月初旬に、初めて米山奨学委員長セミナーと合同で実施することとなりました。

### 【ガバナー・エレクトセミナー】

4グループに分かれてのグループディスカッションでは、米山奨学事業の目的、選考基準、寄付増進の方策など、多岐にわたるテーマが議論されました。発表では、「本来の米山奨学制度の目的からすると、少数精鋭で優秀な学生を選ぶべきではないか」「一カ国に集中するのではなく、より多くの国の学生を支援するよう配慮が必要」「理解促進のための資料は極力シンプルに」「寄付増進には税制の恩典をもっとアピールする」など、さまざまな意見が述べられました。現地募集採用型奨学金については、慎重な意見が目立ちました。



### 【次期米山奨学委員長セミナー】

3名の米山奨学委員長がパネリストとなって、地区での取り組みや現場の工夫が語られました。

#### ●山本和雄氏(2680/大阪なにわRC):「選考と学校訪問について」

地区委員全員での大学訪問、選考方法の改革によって「ロータリアンが本当に応援したい奨学生」の採用を実現した事例紹介。

#### ●林 和夫氏(2610/富山みらいRC):「前年度個人平均寄付額アップの工夫」

寄付金データなど米山奨学会から送られる情報を活用した実践的な寄付増進への取り組みを紹介。また、クイズ形式の「米山〇×テスト」など独自の工夫も披露。

#### ●藤田鍾三氏(2630/岐阜城RC):「奨学生の卓話…反響を生むために」

地区米山奨学委員会で企画した「米山奨学生による二胡コンサート」が大変な人気を博し、卓話の申込みが殺到。ひたむきな姿が感動を呼び、寄付にもつながった理解推進事例を報告。



なお、出席者アンケートでは、ガバナー・エレクト、地区米山奨学委員長ともに、8割近くが「合同開催がよい」との回答でした。本セミナーの報告書は、3月に発行予定です。

# 文 庫 通 信 (210号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集、整備し皆様のご利用に備えております。閲覧はもちろん、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 「ロータリーを考える」

「吾が内なる道徳律」 佐藤千壽 D.2580 2004 77P

2004年国際協議会講話：佐藤千壽訳 講話原文付

- 『来し方顧み・行く先見つめて』 ビチャイ・ラタクル
- 『統率の道 行く先見つめて』 ラジェンドラ・サブー

【申込先：ロータリー文庫(コピー)】

「ロータリー歴史探訪」 田中 毅 2004 131P 【申込先：田中 毅 FAX 0797-32-6888】

「ロータリー歴史探訪(日本編)」 田中 毅 2004 55P

【申込先：田中 毅 FAX 0797-32-6888】

「私の考えるこれからのロータリー」 上野 孝 2005 10P (D.2800地区大会講演)

【申込先：ロータリー文庫(コピー)】

「ロータリーが、今、直面している問題 日本におけるロータリーを中心に」 川尻政輝  
2005 9P (D.2730月信)

【申込先：ロータリー文庫(コピー)】

「ポール・ハリスの来日及びハリスと米山の胸像」 井口賢明 2004 2P

【申込先：ロータリー文庫(コピー)】

## ロ ー タ リ ー 文 庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-3 abc 会館 7 階

TEL:03-3433-6456 / FAX:03-3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館 午前10時～午後5時

休館 土・日・祝祭日

～新会員紹介～



鯨井 栄

藤岡ローテック

入会日:2004年7月22日

職業分類:喫茶店

勤務先:薔薇絵亭

役職:経営主

推薦者:浅賀方正



山口武志

藤岡ローテック

入会日:2004年7月22日

職業分類:家屋建築

勤務先:山口工務店

役職:代表取締役

推薦者:浅賀方正



石川容考

藤岡ローテック

入会日:2004年7月22日

職業分類:内科医

勤務先:石川医院

役職:院長

推薦者:浅賀方正



孫 順姫

藤岡ローテック

入会日:2004年11月4日

職業分類:食品加工

勤務先:故郷キムチ

役職:代表取締役

推薦者:萩原幸夫 塚本仁



園田 誠

桐生ローテック

入会日:2004年12月13日

職業分類:公認会計士

勤務先:園田公認会計士事務所

役職:所長

推薦者:北川 洋



大友一之

桐生ローテック

入会日:2004年12月13日

職業分類:社会保険労務士

勤務先:大友労務管理事務所

役職:所長

推薦者:松島宏明



鶴岡昌昭

館林ローテック

入会日:2005年2月4日

職業分類:食品配布

勤務先:三幸食品(株)

役職:代表取締役

推薦者:田部井考一 谷田川敏幸



千木良昌一

渋川みどりローテック

入会日:2005年2月15日

職業分類:遊技場

勤務先:(有)クレイン

役職:取締役

推薦者:石関宏行

# 第2840地区 2005年 1月出席報告

クラブ数	会員数				
	月初	1月末日	純増減会員数	女性会員数	当月平均出席率
47	2127	2133	6	67	86.79

クラブ名	例会数	出席率 %	会員数				クラブ名	例会数	出席率 %	会員数					
			月始	月末	増減	女性				月始	月末	増減	女性		
第1分区分	前橋	3	95.15	103	103	0	3	第4分区分	太田	4	82.93	86	87	1	1
	前橋西	3	92.06	63	63	0	3		館林	4	91.84	55	55	0	0
	前橋東	4	82.69	67	67	0	3		大泉	3	88.24	56	56	0	1
	前橋北	3	88.71	52	52	0	3		太田西	3	86.46	32	32	0	1
	前橋南	4	94.45	36	36	0	1		太田南	3	95.80	45	46	1	0
	前橋中央	3	97.98	36	36	0	6		館林西	3	80.09	21	23	2	0
	合計		91.84	357	357	0	19		新田	3	88.50	37	37	0	0
第2分区分	桐生	3	78.00	62	62	0	0	館林東	4	91.00	28	28	0	1	
	伊勢崎	4	88.43	62	62	0	0	太田中央	4	86.19	38	38	0	3	
	桐生南	4	82.86	38	38	0	3	館林ミレニアム	4	84.77	27	27	0	0	
	群馬境	4	85.10	46	46	0	1	合計		87.58	425	429	4	7	
	桐生西	4	94.40	60	60	0	1	第5分区分	渋川	4	90.08	72	72	0	2
	伊勢崎中央	3	81.72	64	64	0	1		沼田	3	92.45	53	53	0	0
	伊勢崎南	4	80.26	38	38	0	1		草津	4	78.50	30	30	0	2
	桐生中央	3	78.12	35	35	0	4		水上	4	98.00	8	8	0	0
	伊勢崎東	3	89.90	33	33	0	1		中之条	3	93.33	27	27	0	1
	桐生赤城	3	92.98	38	38	0	2		沼田中央	4	93.33	46	46	0	0
合計		87.92	476	476	0	14	渋川みどり		3	85.09	41	41	0	2	
第3分区分	高崎	3	87.44	68	68	0	0	合計		90.11	277	277	0	7	
	高崎南	3	89.74	66	66	0	3	第6分区分	富岡	3	92.19	54	54	0	3
	高崎北	3	80.50	59	60	1	0		藤岡	3	88.68	53	53	0	3
	高崎東	4	96.87	50	50	0	0		安中	4	78.15	29	29	0	0
	高崎シンフォニー	4	85.12	47	47	0	3		藤岡北	3	68.62	20	21	1	2
	高崎セントラル	3	82.86	38	38	0	0		富岡中央	4	88.79	32	32	0	0
	合計		87.09	328	329	1	6		碓氷安中	4	69.55	23	23	0	2
							藤岡南		4	87.50	26	26	0	3	
							富岡かぶら	3	73.84	27	27	0	1		
							合計		80.92	264	265	1	14		

## 3月の行事予定

- 3月 6日(日) 地区チーム研修セミナー
- 3月 12日(土) クラブ奉仕委員会
- 3月 13日(日) 館林ミレニアム RC 創立5周年
- 3月 17日(木) ~ 20日(日)  
インターアクト海外研修 台湾
- 3月 26日(土) 米山奨学委員会
- 3月 27日(日) PETS

3月のロータリーレートは 1ドル 102円です